＜日商簿記１級商業簿記ミニテスト 25＞企業結合

次の場合のＣ社における株式移転を行った日の仕訳を示しなさい。

⑴A 社と Ｂ 社は株式移転を行い、完全親会社Ｃホールディング社を設立した。取得企業は交換比率の高い方である。

⑵交換比率は 0.8 であり、A 社の株主には A 社株式 1 株あたり Ｃ社株式 1 株が、Ｂ社の株主には Ｂ 社株式 1 株あたり Ｃ社株式 0.8 株が交付された。なお、A 社および Ｂ 社の発行済株式総数はそれぞれ 1,000 株および 600 株であった。

⑶株式交換日における A 社の株価は 1,500 円、Ｂ社の株価は 1,200 円であった。

⑷増加する払込資本は 60％資本金、残りを資本準備金とする。

⑸A 社の資産（簿価 3,000,000 円、時価 3,200,000 円）、負債（簿価 2,000,000 円、時価 2,000,000 円）

Ｂ社の資産（簿価 2,000,000 円、時価 2,200,000 円）、負債（簿価 1,200,000 円、時価 1,200,000 円）であった。

＜解答＞

借方科目は会社名を使用のこと

科目	金額	科目	金額
Ａ社株式	1,000,000	資本金	1,032,000
Ｂ社株式	720,000	資本準備金	688,000

Ｃ社がもらった株式

Ｃ社が発行した株式